

「平泉と蔵まち江刺の景観まちづくり」

中尊寺などの文化資産で知られる平泉は、奥州藤原氏が仏教の平和思想の実現を目指して建設した都市であり、極楽浄土などの平和希求は無量光院からの眺めや毛越寺庭園などに具現化されているといわれる。午前の部は、ガイドによる歴史解説を受けながら、金鶏山や束稲山などの周辺地形を取り入れて具現化した中世の景観を追体験する機会としたい。

一方、藤原清衡誕生の地である奥州市江刺は、中町、川原町を中心に江戸時代には北上川の舟運で栄えた地域である。地元有志が地域に残る蔵を保存・活用した活性化に取り組み、「蔵町モール」「蔵まちギャラリー」などの成果を残してきた。午後の部では、近世の遺産を活用する現代の景観まちづくりの 10 年の成果を見学し、ミニシンポジウムで次のステップを見つける意見交換を行いたい。

●スケジュール 2009 年 8 月 25 日 (火)

【午前の部】 **平泉文化遺産景観の見学** <定員 40 名先着順>

※バス代無料ですが、拝観料、昼食代は各自負担です。
※申し込み人数が 10 名を超えた場合に催行いたします。

- 9:45 一ノ関駅西口集合
- 10:00~13:15 平泉見学 (毛越寺, 無量光院跡, 中尊寺ほか, 各自昼食)
- 13:45 江刺蔵町モール着

【午後の部】 **江刺蔵町モール見学**

- 13:30 水沢江刺駅東口集合 (バスで蔵町へ移動)
- 14:00~15:00 現地見学
- 15:15~17:15 ミニシンポジウム (場所: 商工会議所江刺支所 3F ホール)
コーディネーター: 小林敬一 (東北芸術工科大学教授、景観小委員会主査)
パネリスト (予定): 綾野輝也 (株式会社黒船代表取締役会長)
○○○○ (奥州市江刺青年会議所)
○○○○ (奥州商工青年部江刺支部)
○○○○ (江刺総合支所商工観光課)
コメンテーター: 野中勝利 (筑波大学准教授)、宮脇勝 (千葉大学准教授)

【懇親会】

- 17:30~19:30 しょくざい館えびや (懇親会費: 3000 円程度を予定)

●参加費 (資料代)

- 会員 1000 円、会員以外 2000 円、学生 500 円 ※シンポジウムのみ参加は無料

●交通 (JR 東北新幹線)

- (1) 午前から参加の場合 やまびこ 43 号 東京駅 7:04 発→仙台駅 9:02 発→一ノ関 9:36 着
- (2) 午後から参加の場合 やまびこ 49 号 東京駅 10:40 発→仙台駅 12:42 発→水沢江刺駅 13:24 着
※水沢江刺駅から現地まではバスで送迎します。
※水沢江刺駅 21:55 発仙台行の新幹線が最終電車となります。

●申込方法

参加希望者は 8 月 7 日 (金) までに E-mail で「景観ルックイン申込」と表記の上、参加者氏名、所属、連絡先 (TEL、E-mail)、午前午後参加または午後のみ参加の区分、懇親会参加の有無を記入し、下記まで申してください。お申し込みいただいた方に集合場所等の詳細をご連絡いたします。

<申込先・問い合わせ先>

岩手大学 三宅 諭 Tel/Fax : 019-621-6197 E-mail : smiyake@iwate-u.ac.jp

主催: 日本建築学会景観小委員会

共催: (株) 黒船、特定非営利活動法人 ETC、日本建築学会東北支部岩手支所、奥州市

後援: 岩手県



平泉

毛越寺

旧観自在王院庭園



無量光院跡

中尊寺

金色堂



蔵町江刺

中町通り

黒船
オルゴール「いわや堂」

蔵町モール

黒壁ガラス館

